

## 総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

1 開 会 令和2年1月21日 午後 2時00分

2 閉 会 令和2年1月21日 午後 2時48分

3 場 所 総社市保健センター2階 資料展示室

4 出席又は欠席した委員

出席委員

教育長	山 中 榮 輔
教育長職務代理者	林 直 人
委 員	小鍛治 一 圭
委 員	三 宅 眞砂子
委 員	上 岡 仁
委 員	児 島 塊太郎

5 会議に出席した者

教育部長	服 部 浩 二
学校教育課長	井 上 徹
こども夢づくり課長	小 野 玲 子
教育総務課課長	浅 野 竜 治
教育総務課主幹	梶 谷 美 奈

6 会議録署名委員

山 中 榮 輔 小鍛治 一 圭

7 付議事件

議案第1号 総社市教育委員会児童生徒表彰（総優賞）について 原案可決

8 議事の概要 別紙のとおり

【開会 午後2時00分】

**山中教育長** ただいまから教育委員会を開会いたします。この教育委員会には、議案1件が付議されております。まず、会議録の署名委員についてであります。会議録署名委員は、会議規則第16条の規定により、私のほか、出席委員中、小鍛冶委員にお願いします。

では、議案第1号「総社市教育委員会児童生徒表彰（総優賞）について」事務局から説明願います。

**井上学校教育課長** 総社市教育委員会児童生徒表彰規定に基づきまして、今年度も各学校から1名ずつの推薦を得て、総優賞の対象児童生徒をお示しをしています。この表彰規定には市立学校児童生徒の中から、他の模範となる者、特に善行のあった者に対して表彰することができるかと策定されております。表彰式は2月3日を予定しています。どうぞよろしく願いいたします。

**児島委員** 何年生なの。

**井上学校教育課長** 小6と中3です。特に学年の規定はありませんが、例年、小6と中3です。

**山中教育長** いつも思うんですけど、大規模校と小規模校で一人ずつというのはちょっと矛盾があるというか。小規模校でも大規模校でも基準に満たないものがあればもう出さなくても良いんじゃないかと思えますけど、どうでしょうかね。

**林委員** 6年生の一番少ない学校って何人くらいですか。

**山中教育長** 維新で2～3人かな。

**林委員** そんなもんですか。3人。

**井上学校教育課長** 年によっては1人です。

**山中教育長** 人数にこだわることはないんですけど、基準を作って、学校ごとをお願いするのではなしにやった方が良くないかなとは思うんですけど。ここには学校ごとという規定が書いてないでしょう。

**井上学校教育課長** 維新小、今年は7名です。

**山中教育長** 去年は1人、2人かな。意義をもう一度、考えないといけないんじゃないかと思うけど。ある程度の学校の規模に合わせて、100人以上いるところ、50人くらいのところ、3学級くらいのところは3人とかね。いかがでしょうか。

**児島委員** 学校から一人という規定は無いんでしょう。

**井上学校教育課長** 規定はございません。

**児島委員** 今の教育長のご判断が良いんじゃないかなと思いますけれどね。

**山中教育長** 割り当てだからね。

**児島委員** 2人の内の1人と50人の内の1人と比較するとね。

**三宅委員** 前に、私もちょっとそういうことをお話ししたときに、他にも色々な表彰するのがあるから、というふうなお話だったんで、どうなんでしょうかね。

**井上学校教育課長** ご指摘のとおりでして、例えば常盤小学校や総社小学校くらい大きな規

模になると、賞に値する児童が2人いる場合、片方は善行少年の表彰であるとかそちらの方にエントリーするということはあります、実態として。

**山中教育長** 学校ごとに割り当てるといのもね。それだったら、人数の多い学校はクラスに1人とかね。ちょっと校長会とも相談しながらやった方が良いんじゃないかと思えますけどね。他に何かご意見がありましたら。よろしいでしょうか。

(質疑なし)

**山中教育長** それでは第1号議案は可決してよろしいでしょうか。

(異議なし)

**山中教育長** それでは原案のとおり可決いたしました。次に私の方から報告をいたします。1月12日に成人式がありました。今年の成人式はすごく良く、年々良くなっていると思います。2点目は、1月14日にいじりの認定こども園の園庭の披露がありました。非常に寒かったんですけども、お餅を焼いて、子どもたちも結構喜んでいました。雨がちょっと降ったんですけども、雨が少し止んだ間合いを利用して結構良かったです。

昨日は、県の教育委員会の教育長協議会がありまして、県教委の方から鍵本教育長が参加されてまして、一番の問題は教員定数が未達になったということです。県によれば、今のところ1.7倍。岡山県も1.5倍切ると有為な人材が集まらないと。それから教員を要請する過程が大学にあるんですけども、平均して50%くらいしか受けない。一部の学校とか7割ぐらいのところがあるんですけども。もう少しやりがいのあるというか、給料をもう少し上げたらどうかと言ったんですけども。そうすれば有為な人材が集まって来ると思います。2点目は不登校が増加している。小学校も中学校も各市で全部増えている。唯一総社だけは中学校は減っていると。小学校はちょっと微増ですけども。転入者が増えているから、その分が増えている。それから、市で実施した学力テストの結果は少し改善しました。だけど、全国で真ん中以下、もうちょっと頑張らないといけないと思いました。

もう一点、これは国から言ってきた話なんですけど、パソコンを各自に全部与えると。安倍さんの肝煎りみたいなんですけども。実質国は半分位しか出さないの、実際に入れようとする5,000台くらいになる。50,000円として2億。これを5年間くらいで、またソフトが変わりますので替えないといけない。我々のパソコンもそうですけど5年くらいで替えていますけども。もう一つは回線が足りない。ここに投資をしようとする学校で投資がいくらくらいになるのかなあ。4~5億。全体で7億くらいになる。外部回線の方は、国は持ってくれないので。倉敷はやれるんでしょうけどね。ここ数年間はもう総社市はピンチですから。来年度中に、校内回線の部分の投資をやれば国から出す。そんな状態で走り出したということです。以上です。何かご質問、ご意見がありましたら。よろしいでしょうか。

(質疑なし)

**山中教育長** それでは、報告事項に移ります。

**上岡委員** 一ついいですか。成人式とても良かったんですけど、後でお礼状いただいたんで

すけど、私たちはいいんじゃないかなと思うので。去年もいただいたんだけど、要らないのではないかと思います、言うてくださればと思うので。

**山中教育長** はい。

**林委員** 立場が微妙なんですよ。

**山中教育長** 教育委員会は協賛ですからね。

**上岡委員** 市と共催ですか。

**山中教育長** はい。それでは、報告事項へ。

**浅野教育総務課長** それでは報告事項といたしまして最初に、「総社小学校運動場等整備工事の進捗状況について」、ご説明させていただきます。資料の方を添付させていただいております。上の方が附属棟の工事の進捗状況になっております。附属棟工事一式なんですけれども、附属棟・倉庫・トイレそれからプールの横に沿ってある渡り廊下でございます。これが附属棟一式の工事状況でございます。建物については、今、鉄筋工の方が順次組み立てておまして、来週くらいからコンクリートを打っていくというような話でございます。遅れてはいるんですけれども、予定どおりは一応進んでいるということでございます。

**山中教育長** 遅れていると予定どおりは違うじゃない。

**浅野教育総務課長** そうですね。若干工期より遅れてはいますので。

**山中教育長** 若干遅れているということ。

**浅野教育総務課長** 一日でも早くということで業者の方にはお願いしているところでございます。失礼しました。続きまして、運動場の方でございますが、下の写真の方になります。これが桃太郎線の踏切から180号の方を向いて撮ったものでございます。周辺部の方はこういうふうに、奥の方に見えるのが正門付近でございます。周辺部は、かなり進捗状況は進んでおります。上の写真を見ていただくと運動場のちょうど真ん中あたりですね、この辺がまだ未整備の状態ですので、周辺の方を先にやっているという状況でございます。今後のスケジュールでございますけれども、附属棟の新築が、3月末の完成見込みでございます。運動場整備の方が4月末にはできるという見込みで、5月30日の運動会には十分間に合うだろうという計画でございます。そして、駐車場等整備工事がございます。この運動場の奥の180号沿いです。こちらに駐車場整備工事をやっていくんですけれども、この入札を来月の予定で今進めておまして、この運動場が実際完成した後に着工ということになりまして、実際工期的には5～6か月要るようなんですけれども、学校・PTA等の意向もございまして、夏休み期間中には完成させて欲しいということで、2学期には使えるようにということで、今、進めて参っております。ですから、連休明けには着手の方をしていくということでございます。運動会の時には工事を一時中断したりしながら、早めに進めて参りたいと考えております。以上でございます。

**山中教育長** ご質問ご意見がありましたら、お願いいたします。

**林委員** 総小ですけれども、西側とか道路側ですね、桃太郎線から見た、あれは防護柵というのはどのような防護柵なんですかね。ボールが飛び出ないような10メートルとか高

いものなのか。もう一つ、運動会でスピーカーなんかはどこに取り付けるのかなど。結構向いている方向にあったら、中々競技ですから配慮してくれというふうなことを言うてくるかもしれないんで、どこへ取り付けるのかなあと思いましたね。

**上岡委員** 向きが逆と言われるかもしれない。

**浅野教育総務課長** 今、下の写真の方で申しますと、今、側溝をしておりますが、側溝と道路の間は歩道になります。歩道をずっとこちらつきまして、側溝に沿って目隠しフェンスが正門の方から北側の体育館の入口まで付きますのと、それからその内側に防球ネットが設置されます。防球ネットの高さは8メートルと聞いております。スピーカーの位置についてはちょっと聞いていないんですけども、電気工事が入って、照明等の配線の工事もあるのでどこかに付くんじゃないかと思いますが、今、正しい回答ができておりません。

**山中教育長** 他にご意見がありましたらお願いします。

**兎島委員** 認定こども園の庭園の周りには木が何にも無いね。植栽がどうのこうのって書いてあったけど。

**小野こども夢づくり課長** 木はいくらか植えています。

**兎島委員** 植えるの。

**小野こども夢づくり課長** もう、植わっている状態です。

**兎島委員** 気になるのね。これ、私だけかな。最近、総社市の道の木を切り倒してきれいにはなってるんだけど、駅前通り。この間も、山手公民館、あその前にあった木を皆切り倒して、フラットにするのかどうなのか分からないけれども、最近そういうことが多いよね。木があると剪定しないといけないからお金が掛かると、そういう発想があるのかなあと。どうなんですかね。

**山中教育長** 知らなかったですね、それは。

**兎島委員** 山手の、あの前ね、全部無いんですよ木が。

**林委員** 東中とかあの辺までずっといっていますよね。

**服部教育部長** 学校とか施設の中の植栽というのは、その施設管理者で面倒が見れるので、例えばこれからご説明いたしますけれど、こども園もまだ小さい木が植わった状態でまだあまり目立ってないですけども、桜とか学校にふさわしいようなものを何本か植えさせていただいております。今おっしゃっている通常の道路とか、歩道とかの植栽なんですけれども、確かに切っていく方向に今向いています。一つは結構根が深く張って、歩道とか道路をかなり傷めていることが目立ってきたこと。それから少し木が大きくなり過ぎて、落ち葉の話もありますし、管理が今まで地元とかにお願いしていたものが難しくなってきたことがあって。以前はこういったものが必要だろうという考え方で、植栽という発想があったんですけども、今は風向きが変わってしまって邪魔物扱いされているところがありまして、そういった地域の声もあってですね、少し切ったりする方向に向いています。今まで植わっていたものなので残したら一番良いんですけども、困っているという声も段々大きくなってきて、それに答えた形での伐採をさせていただいているというところです。

**児島委員** まあ、きれいになっては良いですけどね。

**小鍛治委員** はい、すいません。先程照明と言われたんですが、照明はどのようなものが。例えば、北小学校みたいに夜サッカーが出来るようなそんなものでしょうか。

**浅野教育総務課長** 照明は、グラウンドの周辺に5～6か所設置されるんですけども、大きな照明ではなくて、普通の街路灯的なものの照明ということでございます。

**児島委員** でもこれ、もし何かあった時の災害が起きた場合の人たちの集まる場所にもなるわけですよね。暗いと困るよね。

**小鍛治委員** 照明を付けたりするのは何か規則みたいなものがあるんですかね。例えば、北小学校はサッカーのチームの関係が付けたのか、ナイターで出来るようになってますけれど、他の小学校とかそういったものがあるんですか。清音もあつたんですかね、確か。

**林委員** 清音も付いてますね。

**山中教育長** やっぱり地域と連携してやらないとね。

**服部教育部長** 学校の設備としては、夜間というのは通常学校はもう終わっている時間帯なので、夜間に供用するための設備というのはあまりイメージ出来ておりません。社会体育で夜間に使うというのは、今ごく普通になっているんですけども、最初に今回の総小みたいに整備する時点で、最初から夜間の使用を想定してのものというのが、実は補助とかの関係とかもあって、中々最初からは付けにくいということがあります。ただ実際さっきもお話がありましたように、防災的な意味合いもあつたりすると、ある程度の照明は必要になる可能性もありますし、あれば夜間グラウンド使用とかいう希望もやっぱり多いと思います。ですので、考えていかないといけないんですけども、中央小とか総小も含めてですけど、かなり民家が隣接しておりますので、あまり明るすぎたり夜間に遅くまで賑やかにやっていることについては、少し近隣の配慮も必要になってきますので、地域にご相談をかけながらという形になるのかなあというふうに思っております。

**山中教育長** 他にご意見がありましたら。よろしいでしょうか。

(質疑なし)

**山中教育長** それでは、「いじりの認定こども園園庭整備工事の完成について」、説明をお願いします。

**小野こども夢づくり課長** いじりの認定こども園の園庭整備工事の完成について、ご報告させていただきます。資料をご覧ください。園庭整備工事の方は、予定どおり12月末に完成することが出来ました。工事の内容ですけれども、年中、年長用の砂場、それから外用トイレ、うさぎ小屋等を含めました附属棟、それから三輪車置き場等の新築工事、それからフェンス・砂場・植栽等を整備する園庭整備工事と、遊具の設置工事を同時進行で整備いたしました。教育長からもご報告がありましたけれども、先日14日に、ちょうど、とんどの日だったんですけども、その行事に合わせまして園庭のオープニングイベントを開催したものでございます。植栽の方は、高い木・低い木合わせまして全部で6本。まだ小さい、育っていないんですけども、あまり広くない園庭ですので、最小限でイチョウですとか、桜・クス

ギなどを植えております。以上でございます。

**山中教育長** 何かご質問ご意見がありましたら、お願いいたします。

**林委員** 参考のためにお聞きします。植栽の木の種類なんですけれども、イチョウやクヌギとか桜とかさっき言われましたけれども、桜なんていうのはきれいですけど、虫がいっぱい春になったら湧いたりしますよね。反対は無かったですか。確かにきれいなんですけどね。

**小野こども夢づくり課長** 桜の木に関しては、委員会の方で頓宮議員からも同じような質問をいただいています。

**林委員** ああ、そうなんですか。

**小野こども夢づくり課長** これ1本だけなんですけれども、小さい子どもがいる園ですので極力殺虫剤とかは使いたくないところです。管理等は気を付けていくしかないんですけども、現場としては、やはり、子どもたちに四季を感じてもらいたいので、桜は是非という意見があったので、じゃあ1本だけということで植えさせてもらいました。虫が付かないように、よく見ていきます。

**林委員** 隣にいたもんでね。桜についたり、ヒマラヤスギとかその辺で、物凄い芋虫みたいなのが落ちてきたりするんで、大変だなあと思っていたのでね。

**小野こども夢づくり課長** 気を付けていきます。

**山中教育長** 他にご意見がありましたら、ご質問でも良いですけど。よろしいでしょうか。  
(質疑なし)

**山中教育長** それでは上岡委員の方から出張報告をお願いいたします。

**上岡委員** 1月16日に、市町村教育委員会研究協議会へ行かせていただきました。13時半から16時半までの短い3時間の中に、これだけ消化しきれないことを、室長の田中さんが機関銃のように話してくださって、もう飽和状態になったんですけども、半分はそういうことで、残りの半分は5つの部屋に分かれまして課題別に協議いたしました。先程申しました全体の説明は田中室長さんが、上2つの内容を使ってしてくださいましたけど、頭には残らなくて。最初だけ書いただけで、とてもメモが出来るものではありませんでした。それから、その次にいじめ・不登校・虐待というところの議題に参加させていただきました。先程教育長の報告にもありましたけれども、県もやっぱり不登校が増えているということだったと思うんですけど、総社市の取り組みをちょっとご紹介いたしましたら、物凄く新鮮な驚きを持って聞いてくださった。僅か5分間お話ただけなんですけど、恐らくホームページもアクセスされ、それからひょっとしたらお問い合わせもくるかもわかりませんが。まあ文科省の説明も悪いんですけど、不登校が起きたらどうするかというその事後対応のやり方を説明されたんですけど、休んだら、3日経ったら家庭訪問というのは当たり前なことなんですけど、恐らく全国から見てもそういうのは出来ていないんだらうなあと思いましたし、それから家庭のことを言うんですけど、家庭責任論ですね。家庭がしっかりしていないというのはもう当たり前なこと、その上でどうするかという話なんで、やっぱりそういうことから見ると総社市がされている、どの子ども学校へ行きたくなるという、魅力ある学校づくりと

絆づくりというのを、道徳を核にしてされている、子どもの中に軸を作ることに対処療法も力も付けていくという、そういうことは本当に。私は、総社小学校に行ったときには半信半疑で斜め半分で見えていたんですけど、その良さというのは2年経って平成26年の時にこれは結構いけるなと思いました。だから成果が出て当然だろうと思います。その軸にはSELとかピアサポートとかいうのは対処療法です。そうじゃなくて、そこにある品格教育という、名前は僕は気に食わないんですけど、道徳教育をやっているというところが凄いです。来られた方も皆さんハッと気付かれたというか、根っこは心の教育、道徳教育なんだということですね。子どもに対処療法の力を付けたって汎用出来ませんもん。やっぱり軸を作ると言うのか、良いことを自分で進んでやれるという、そういう絆の中で、それが認められて、そして自分も自己有用感を感じられるような取り組みをやっばり進めていくことが必要なんだろうなということを訴えましたし、皆さんも共感を持って聞いてくださいました。文科省にも資料を5部ちゃんと出しておきましたので。そういう報告です。

**山中教育長** 何かご質問がありましたら、ご意見でも。よろしいでしょうか。

(質疑なし)

**井上学校教育課長** 報告事項です。机の上にA3の二つ折りで、人権教育全体計画をお配りしております。前回の教育委員会の中で、人権教育の3つの視点が各学校の計画の中に盛り込まれているかというご質問を頂戴いたしました。それぞれの学校の全体構想・全体計画を確認をし、今日、小中学校2校ずつを抽出して印刷をしてお配りをしています。3つの視点と申しますのが、例えば総社小学校の計画でいきますと、下の辺りにあります知的理解の深化と人権感覚の育成・自立支援・人権を尊重する環境づくりというのが3つの視点。それから、総社東小学校にも同じ項目が下半分辺りに四角囲みで書いてあります。裏面を見ていただくと、東中にも西中にも同じ視点が位置づけられているというものです。学校の全体構想にはそれぞれの特徴がありまして、今見ていただいているのは中学校でいきますと、西中学校は例えば関連を図る取組として道徳や総合的な学習の時間・特別活動・生徒指導あたり、全体の構想図の中に位置づけられているほか、特徴的なのは、西中のもう少し上の方へいただくと、通常各学年の人権教育目標という重点目標が、1年・2年・3年、小学校であれば6年まで定められているんですけど、西中の場合は特別支援学級についても焦点を当てて、目標を定めています。ご指摘をいただいたことで、全体構想が、それぞれ学校の特徴があるということも再確認が出来た次第です。以上でございます。

**上岡委員** 全部の小学校・中学校にこの3つの視点が位置づけられた全体計画が作られているというふうに理解して良いんですね。今度は中身を見てやって欲しいんですね。例えば総社小学校の自立支援って、これ自立支援になっていますか。形は出来たけど次は中身ですね。わかる授業の実践・意欲を高める支援のあり方の研究、これで自立支援になっていますかね。人権的な課題がある子どもがエンパワーメントするための具体的な教育のあり方と言うのをここに書かないといけないのに、これだったら一般的な話だという話なんですよ。

**井上学校教育課長** 私もここに少し違和感がありまして、わかる授業の実践というところで、



本来であれば自立支援というのは、例えば差別を受けるかもしれない人への気づきが出来るというような視点とかいうのもあるんですが、ここの自立支援でわかる授業の実践というのを、総小はかなり広く捉えたのだらうというふうに思いました。自尊感情の部分、確かに自立支援の項目の中に自尊感情というワードが出てきまして、これが第三次の岡山県人権教育推進プランの中にも出てきているんです。確かに自尊感情を高めるためには、授業がわかることというのも一つ大事な要素なのかなと思うんですけど、少し他の学校とは違う特色が総小にあるので、こういうところも細かに見ていく必要があると感じています。

**上岡委員** まあ自立支援というのは、どの子どもにもそんなんで、当てはまることなんだろうけど、ここで言っている自立支援はどちらかと言うと課題を持ちそうなそういう子どもたちの予防的と言うか、支援のことを中心的に言っているんだらうと思うんですよ。全体的なこと必要なんだけど。これだったら課題のある子どもはどうするんだという話は全く無いわけで。そういうところから、東小のはさすがだなあとと思います。人権の中心校ですよ。こういうふうに行っているんだなあと、そういうふうなのをお互い見えるようになっているんですか。総社小学校の全体構想を東小学校が見る、東小学校のものが見れるというようなことにはなっていないんでしょう。

**井上学校教育課長** なっていないです。

**上岡委員** 一回やってみてください。

**井上学校教育課長** 人権教育について、中学校ブロックごとの研修会もありますので、これまでもしてきているのですが、よりブロックを越えて。ご指摘のとおり東小学校というのは人権教育の市内の拠点校で、最も進んだ取り組みをしている学校の一つですので、こういったところの全体構想図が他の中学校ブロックでも見える環境を整備することは必要だと考えております。

**上岡委員** はい、すいません。社会教育も恐らくこの3つの視点があるんですよ。教育に関わったら学校教育・社会教育、両方やらないといけない。社会教育とはどういうふうに連動してやっていくのかなあ。この前ご報告いただいたんですけど、人権教育の指導者を育てる研修会をされているということだったんですけど、それじゃあこの3つの視点のどこに力を入れているのか分からないし、やっぱり総社市は子育て王国なんだから、学校教育は幅広くやらないとしょうがないけど、社会教育もそうだとすればそうかも分からないけど、だからこそ、広いからこそ子育てと関連した面で、人権感覚とか自立支援とか環境づくりというものをどういうふうに重点化してやっているんだというのを言って欲しいですよ。

**山中教育長** 他に何かご意見がありましたら。よろしいでしょうか。

(質疑なし)

**小野こども夢づくり課長** 前回の教育委員会で、上岡委員からご指摘をいただいております。認定こども園についての評価でございます。認定こども園法23条から25条の資料もいただきまして、公表とか関係者評価・自己評価が定められていて、総社市としての定めが無いということでありましたので、学校管理規則を準用するというのも考えたん

ですけれども、とても大切なものですので、認定こども園法を基にした総社市の認定こども園の園則兼運営規定というものがございます。その中に謳うように、今、準備をしようとしていますので報告させていただきます。ちょっと遅くなったんですけれども。

上岡委員 いえいえ。

小野こども夢づくり課長 ありがとうございます。

上岡委員 分かりました。

山中教育長 他に報告事項は。よろしいでしょうか。

(質疑なし)

山中教育長 それでは、次回の教育委員会の日程についてであります。2月20日(木)午後2時から開催いたしますので、ご参集願います。

この際、3月の教育委員会の日程を調整したいと思いますので、事務局から提案願います。

\*\*\* 3月の教育委員会について日程調整\*\*\*

山中教育長 では、3月の教育委員会は、1回目を、3月12日木曜日の午後1時30分から、2回目を3月23日月曜日の午前9時30分からということで、よろしく願います。これで審議は全て終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

【閉会 午後2時48分】